

信濃学園通信

第123号
令和3年/11発行
長野県社会福祉事業団
信濃学園
〒390-1401 松本市波田 4417-8

特集 信濃学園の取り組みについて

「信濃学園退所後の」

地域移行へ向けての方針

支援員 役田 あやの

八月に開催された「国の障害児の新たな移行調整の枠組みに向けた実務者会議」での報告で、移行支援のための新たな方針が示されました。

これまで、障がいのある児童も成長した後は、一人の大人として尊重され、成人にふさわしい場所での生活ができることが必要とされてきました。が、障害児入所施設からの地域移行が進まず、多くの成人が障害児入所施設で生活を送っていました。移行を進めるにあたり、十八歳以上の利用者が移行先が決まらず退所させられることがないよう、「みなし規定」を設けて、延長し、経過的に入所を継続できるようにしてきました。



今後は、都道府県（政令市）が主体となり、各機関がそれぞれの役割を果たしながら連携し、地域移行を進めていくこととなります。また、十五歳頃から情報共有を行い、地域移行の準備を始め、成人としての生活への移行・定着までを、一貫して支援していくこととなります。

信濃学園でも地域移行は課題となっています。利用者さんが、一人の大人として、日中活動の場の確保等、成人に相応しい環境の中で過ごせよう、保護者の皆さんにご協力をいただきながら、また、各関係機関と連携を図りながら、今後とも支援を進めてまいりたいと思えます。

「選ぶって楽しい！」

～意思決定支援～

管理栄養士 山口晶子

【選ぶ】という学園で行うセレクト献立やバイキング献立ですが、自分の好きな物を【選ぶ】事としても難しいのです。

利用者さんの誕生日の希望献立を決める際に料理カードを用いて自分で【選ぶ】事を行っています。

「これにしようかな。あれも食べたい。」と目移りしなかなか決まらません。そんな時は「択一して」と「うち」と究極の選択。また、「○○さんが好きだからこれにしようかな」と他利用者を想う優しい利用者さんもいます。誕生日には皆が喜んでくれるとそれも嬉しい、に繋がります。

人生には何度も、悩み【選ぶ】場面には遭遇します。そんな時、自分の心そのままに選ぶこと、安心して「自分で決めるって楽しい！」と思えること、それが楽しい食事に繋がっていくるようにこれからも支援してまいります。



「のびろ祭を終え」

支援員 北村 健一

信濃学園最大のイベントとして毎年行っている「のびろ祭」ですが、新型コロナウイルスが蔓延している昨今、昨年度は苦渋の決断ながら中止を致しました。しかし、今年度は例年と違った形で開催しようと奮起し、規模は大幅に縮小しましたが、十月二日に無事開催することが出来ました。

感染症対策から分室生と本校生とで会場を別々に分けましたが、ビデオアプリZOOMを使用して、分室生の学習発表やお互いのダンス発表を離れていても楽しむことができ、大いに盛り上がりました。

試行錯誤の中で行った今年度ののびろ祭ですが、今出来ることを最大限に取り組むことで、例年と同じように楽しめることが分かりましたので、今年度得たものを活かして、来年度以降ののびろ祭に繋げていきたいです。

来年こそは、今までの様な関係者の皆様と一緒に作り上げていくのびろ祭が出来ていればと願うばかりです。

のびろ祭特集



みんなでダンス!!!
発表も見ました ✨



ソフトクリーム作ったよ🍦



お弁当、おいしい〜♡♡



「信濃学園での研修の

取り組みについて」

支援員 野村 悦子

信濃学園では、小学校から高校生までの幅広い年齢の方が生活しており、成長に伴い一人一人の支援のあり方が変わってきます。そのため支援員は専門性を高めるため様々な研修に参加しています。

外部研修では「精神科領域実践セミナー」、「強度行動障害研修」、「自閉症支援セミナー」等に参加し知識を学び現場で実践しています。内部研修は年一回、全職員を対象に行い、そこでは外部研修に参加された方から研修報告をして頂くことで他職員も学ぶ機会が設けられています。また外部講師を招いての虐待防止についての講義や、今年度は事業団から北海道へ長期派遣された支援員から派遣報告をお聞きする機会を設け、松本ブロックの事業所にも参加を促し情報交換を行いました。



研修の様子



コロナ禍のためWebを利用しての研修ですが、録画できる利点から参加できなかった職員も研修への参加が可能となり、また遠方の講師の方も呼びできると可能性も広がっています。



【利用者動向】

退所

九月二十一日

南寮利用者 一名

入所

十月十一日

南寮利用者 一名

【職員の動向】

退職

七月三十一日付

曲田 行宏

支援員

七月三十一日付

中田 理恵子

支援員

九月三十日付

土屋 ゆか

支援員

【編集後記】

新型コロナウイルスがやっと落ち着きを見せてきた今日この頃。まだまだ絶対大丈夫とは言いがたい状況ですね。早く元の日常に戻ることを切に願っています。(E)

信濃学園ホームページアドレス

<http://park7.wakwak.com/~shinano/>